

# 核兵器のない 平和な世界を

何十万人という犠牲を出した核爆弾投下という悲劇から66年。  
核兵器の恐ろしさや戦争体験を風化させることなく、後世に語り継ぎ、核兵器の脅威から人類を解放するため、  
市では、昨年5月16日、「核兵器廃絶平和都市宣言」をしました。  
核兵器の使用という惨事を二度と起こさないために、核兵器がもたらす恐ろしさと、平和の尊さについて考えましょう。  
☎企画政策課企画係 ☎44-3105

## 核兵器廃絶平和都市宣言

地球上からすべての核兵器を廃絶し、世界の恒久平和を実現することは、  
唯一の被爆国である日本に住むわたしたちの願いである。

豊かな自然に恵まれたふるさとを永久に守っていくために、わたしたち  
には、平和を願うすべての人びとと手を取りあい、核兵器の恐ろしさと平和  
の尊さを次の世代へ語り継いでいく使命がある。

わたしたちは、未来を担う子どもたちが安心して暮らしている世界を  
築くため、ここに袋井市が核兵器廃絶平和都市であることを宣言する。  
平成22年5月16日

## 平和を訴える2本の木

市では、核兵器廃絶平和都市宣言を記念し、長崎市の  
被爆クスノキ2世と広島市の被爆アオギリ二世をメロー  
プラザに植樹しました。

長崎市の被爆クスノキと広島市の被爆アオギリは、  
原爆の被害を受けたにも関わらず、新芽を芽吹きまし  
た。それらの大木の種子から育てた苗を譲り受けたもの  
が「被爆クスノキ2世」と「被爆アオギリ二世」です。

焼け野原となったまちで、たくましく再生し、人々の  
心の支えとなった樹木にまつわる話や植樹活動などに  
ついて、親子・家族、学校などで調べてみましょう。



被爆クスノキ2世



被爆アオギリ二世

## 原爆犠牲者に黙とうを

原爆死没者のご冥福と世界の恒久平和を祈って、原爆  
が投下された、8月6日午前8時15分(広島市)と、9日午  
前11時2分(長崎市)に、黙とうを捧げましょう。

## 戦没者に黙とうを

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。

先の大戦で亡くなられた方々を追悼するとともに、平  
和への願いを込めて、当日の正午には、職場や家庭で黙  
とうを捧げましょう。

## 「被爆ピアノ平和コンサート」を行いました

6月18日に「被爆ピアノ平和コンサート」が開催されました。  
コンサートで使用した被爆ピアノは、広島市で被爆  
した「ミサコのピアノ」。広島市の調律師、矢川光則さん  
が、修理し再生させたものです。

被爆ピアノとは思えない程、美しい音色を奏でるピ  
アノの演奏に合わせて、袋井  
高校の生徒による原爆詩の  
朗読や高南小学校ふれ愛合  
唱団による袋井市歌「ここ  
がふるさと」などの合唱が  
披露されました。



袋井高校の生徒による  
原爆詩の朗読

被爆後、再び命を  
吹き込まれたピ  
アノの音色に魅  
せられる中、核  
兵器の恐ろしさ  
や、平和の尊さ  
について、考え  
る機会となりま  
した。



原爆ピアノを間近に

## 平和祈念講演「平和と命」を行います

◇「核兵器のない世界」の実現に向けて紙芝居などを使用  
した講演会を行います。是非、お越しください。

日時 9月4日(日) 午後1時30分～2時45分 開場午後1時

場所 メロープラザ1階多機能ホール

講師 佐治妙心さん(伊豆市在住、妙藏寺住職)

入場料 無料

◇申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。



## 「平和推進事業費補助金制度」をご利用ください

市では、市民の皆さんの平和推進活動を支援するた  
め、補助金制度を設けています。

対象 市内に主たる事務所を置く市民団体で、市民を含  
む3人以上の構成員からなる団体

対象事業 平和推進のため、市民のだれもが参加できる事業

補助額 事業実施に係る経費から事業収入などを差し引  
いた額で、10万円が限度

申込方法 事前に企画政策課へお問い合わせください。